

コーディネーター通信



今回のコーディネーター通信では、支援籍学習の取組みについて御紹介します。

特別支援学校の児童生徒が取り組む支援籍学習は、地域とつながり、お子さんのことを知ってもらう機会となります。児童生徒のお住いの地域の小中学校に行き、主に通常学級において、一緒に学習や交流をします。

活動内容は、児童生徒それぞれの目的に添いながら、活動内容を計画・実施していきます。

今年度は、直接交流を基本としつつ、コロナ禍の背景等により、間接交流・オンライン交流の場合もあります。

【令和4年度 参加人数 25名】

- 学部ごと：小低児童 9名 小高児童 7名 中学部生徒 9名
- 地域ごと：八潮市 3名 三郷市 15名 吉川市 7名



【児童生徒の自己紹介ポスター および 事前顔合わせ】

今年度の顔合わせは、8月下旬から9月上旬にかけて、実際に支援籍先の学校へ伺い、御挨拶や打合せをしました。事前に保護者の方にご協力いただいたアンケートをもとに、三郷特別支援学校の担任教員が大きな自己紹介ポスターを作成し、受入学級の担任の先生方に直接お渡しして、お子さまの様子をお伝えしました。

その後は、この自己紹介ポスターを受入学級の教室に掲示してもらうよう、お願いします。

実際の交流前から、受入学級の児童生徒に本校の児童生徒それぞれの様子を知ってもらうことで、交流当日の出会いへの期待や交流の準備・工夫につながりやすくなります。



現在は「自己紹介ポスター」「顔合わせ当日写真」を掲示中 (場所:職員室前の廊下)

今年度の支援籍学習は2学期から開始しています。
新型コロナウイルスの情勢も見守りつつ、引き続き、それぞれの計画・実施をすすめていきます。

【今後の予定】

『令和5年度支援籍学習保護者説明会』

日時:令和5年1月23日(月)10時 場所:音楽室

対象:〈新規希望〉説明会へお申込みの保護者様のみ、ご来校をお願いします。

※〈継続希望〉お申込みの保護者様へ資料等配布のみ(来校はありません)。

※新型コロナウイルス感染状況によっては、実施方法を変更する場合がございます。予めご了承ください。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

